



特定非営利活動法人日本ペルー共生協会

事業名

生活支援事業

在住外国人の
活躍促進事業

「バイカルチャーの若者サポート2022」

取組内容

スペイン語圏の子どもたちが、自信をもって日本社会の中で活躍できる若者に育つことを目的に、教育の支援や心のサポートを実施した。

ロールモデルになる人たちを中心に活動を行った。目的の達成のために積極的に保護者のサポートを母語で行った。

◆ **事業期間** 令和4年4月1日
～令和5年3月31日

◆ **参加人数**
【教育相談】関係者延べ269名
【学習支援教室】延べ391名

A 教育相談 バイリンガルでの教育相談

総計相談時間113時間、関係者延べ269名

B 学習支援教室

グループ総指導回数46回、参加者391名
ネット指導50回、家庭訪問指導11回

C 心のサポート

ネットでのカウンセリング
精神科医のスペイン語での講習会
医学生の個別相談会
南米文化学習のためのマリネラ教室14回



町田市民フォーラムでのグループ学習の様子



皆の前で踊りの発表

効果

- 今期は行政（子ども家庭支援センター、生活援護課、スクールコーディネーター）、教育委員会、児童相談所、精神科医との**連携を構築**する試みも行った。当NPOが通訳も派遣して子ども、保護者、関係機関との全体ケース会議をスムーズに行うことができた。
- 大学受験指導は学校ではできない**本人の特性を生かした指導**やバイリンガルでのアドバイスができ難関校を突破、あるいはあきらめていた**大学の合格**を果たすことができた。

事業を振り返って 代表理事 小波津 ホセさん



最後に合格お祝いの会

本事業は継続的に実施してきた活動の1つです。バイリンガルでの対応(教育・カウンセリングなど)、移民第2世代の活躍などの成果がみられます。また、対面とオンラインで対応することで活動の幅が広がり、重宝されています。